



郁文館高等学校

Ikubunkan High School

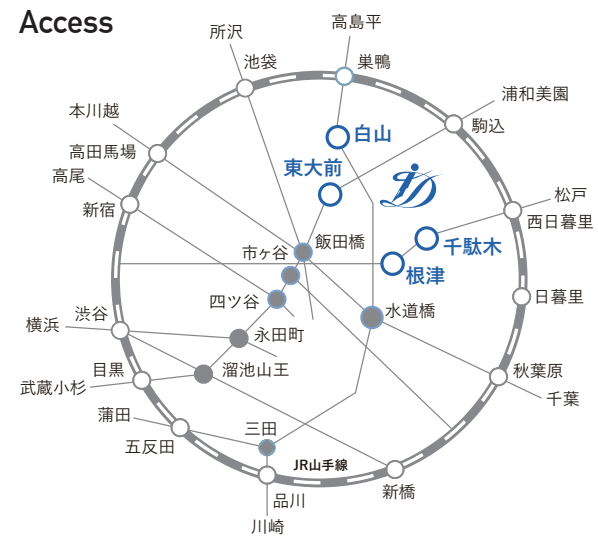
Guide Book 2027

夢

に踏み出す学校です。

学校法人 郁文館夢学園

Access



東京都文京区向丘2丁目19番1号

<https://www.ikubunkan.ed.jp/>

格闘家 AIエンジニア 投資家 Instagrammer 翻訳者 通訳
 自動車整備士 ダンサー ラジオディレクター 俳優
 建築士 映画館支配人 漫画家 ソムリエ 国連職員
 大学教授 旅人 調理師 パティシエ 起業家
 ドッグトレーナー 警察官 プロ野球選手 世界一周
 栄養士 宇宙飛行士 図書館司書 酪農家 弁理士
 看護師 国際弁護士

郁文生の 夢イロいろ

医師 研究者 裁判官 牧師 インフルエンサー カメラマン 有機農場経営 弁護士
 獣医師 アイドル テレビアナウンサー 刀鍛冶 YouTuber データアナリスト 家具デザイナー
 両生類の研究家 フィギュアスケーター 日本語教師 能楽師 航空機パイロット 薬剤師
 CMプランナー 通関士 DJ 海人 脚本家 検事
 保育士 貯金1億 お笑い芸人 新幹線運転士 脚本家 漁師
 グラフィックデザイナー Hollywood Star 税理士



郁文館はあなたの「好き・得意」から、**夢**を育む学校です。

郁文館はあなたの「どんな **夢**」も受け入れます。

郁文館はまだ「真っ白なあなた」でも大歓迎です。

郁文館にはあなたの「可能性を最大限に引き出す」**夢**教育という仕組みがあります。

夢教育はあなたが25歳になるとき、自分の人生の「**夢** 追う主人公」として輝く大人になっていることを教育の目標としています。

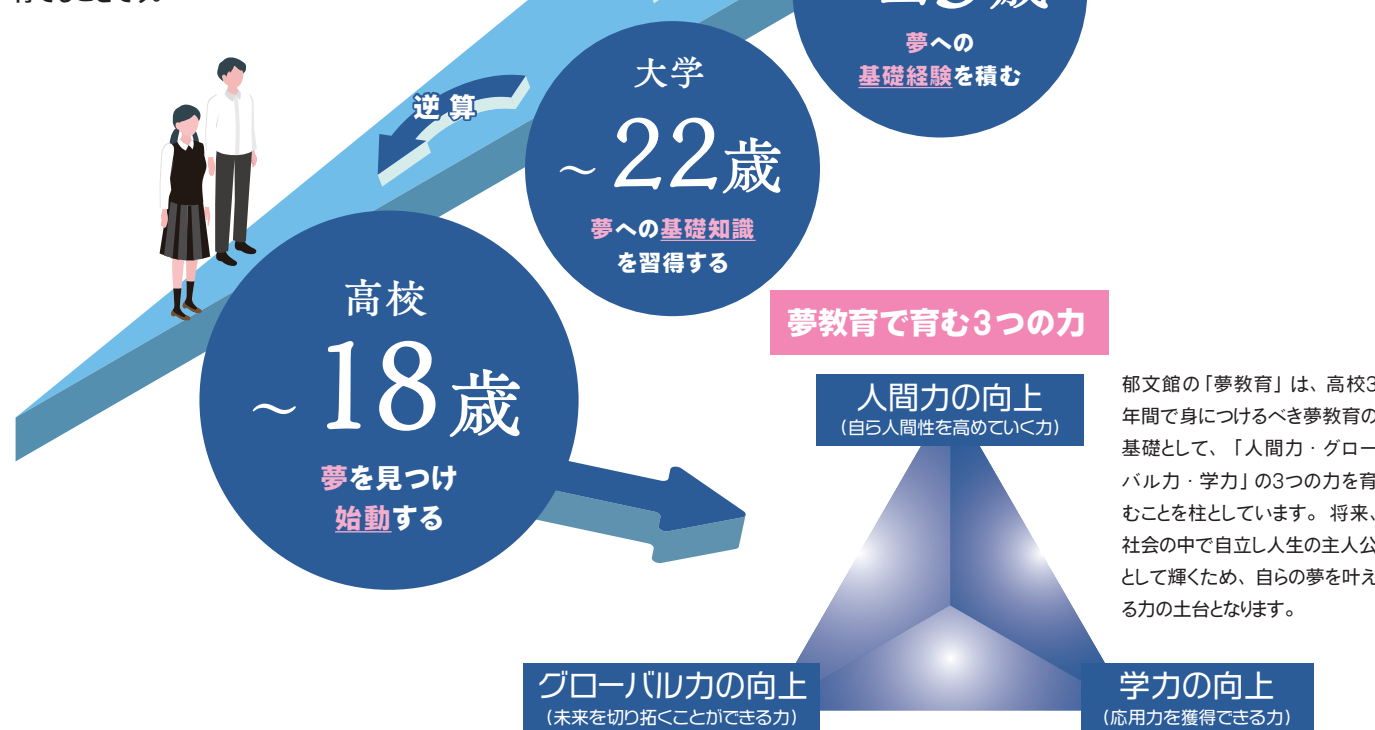
郁文館と一緒にあなただけの「**夢**」を見つけていきませんか。

郁文館は「夢に踏み出す」学校です。

夢教育はゴールが違う!

私たちの夢教育はみなさんが想像するキャリア教育ではなく
「何のために人は生きるのか」
「どのようにして生きていくべきなのか」
 を教える「生き方」の教育です。

そして、私たちの教育のゴールは
25歳、主人公として輝いている人材を
 育てることです。

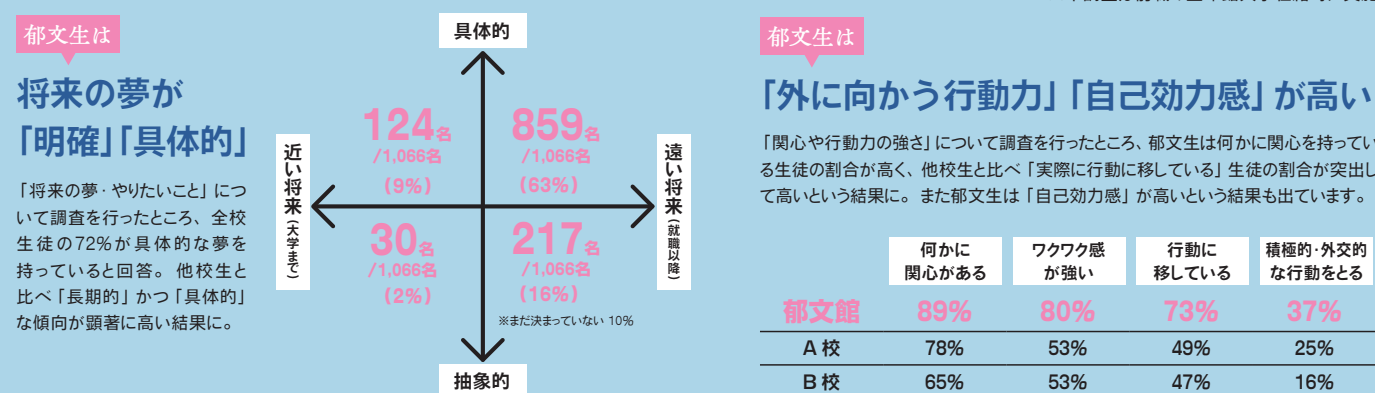


01 ここが違う! ~生徒が見ている将来像~

郁文館型 夢教育の成果

郁文館の夢教育を受けてきた生徒たちは「夢の実現」に対してどこまで一生懸命なのか。東京大学人文社会系研究科助教の鈴木啓太氏にご協力いただき他校の生徒と比較した実態調査を行いました。

※本調査は前職の立命館大学在籍時に実施



02 ここが違う! ~目標達成のための武器~

郁文館型 夢教育のツール・プログラム

「夢手帳」とは

あなたの好き・得意なことを夢と結びつける、夢に近づくための大切な計画書です。教育目的である「夢を持たせ 夢を追わせ 夢を叶えさせる」ために、生徒一人ひとりの夢・目標に合わせて教員が伴走しています。好きで得意なことを一緒に見つけていくことが夢教育の始まりとなります。

夢の日

夢をたたえ合い、新たな挑戦への決意を胸に刻む郁文館の記念日

自分の夢への達成度を振り返るとともに、新たな年度への決意と目標を設定する郁文館オリジナルイベント。「日本一夢がこだまる学校」郁文館らしく、互いに「夢」と「夢への努力」をたたえ合い、夢に向かって新たにスタートを切る日です。

夢合宿

都会ではできない生きる力を養う体験 仲間と一緒に協力して行うプログラムがたくさん

郁文館高等学校では、長野県東御市にある郁文館の研修センター「鴻夢館」にて、6泊7日～10泊11日(学年・クラスによる)の「夢合宿」を毎年行っています。大自然の中で過ごす研修で、社会で生き抜く力を身につけます。

渡邊美樹理事長もこの手帳で数々の夢を実現してきました。

夢を叶えるためには、夢に日付を入れ、達成までのプロセスを計画化し、必要なスキルや技術を学び、習得していくことが必要となります。郁文館の夢手帳は、将来のなりたい姿から逆算し高校時代の目標、計画を立てることで、今日すべきことを明確にして日々を送ることができます。夢を見つけ、目標を立て、実行し、自身で状況を確認、そして改善をすることで、PDCAサイクルを学びながら成長することができます。大人になってからも応用できる、まさに生涯の学習ツールです。

夢達人ライヴ

夢を実現した「達人」から仕事・職業観を学び、自分の夢を描く

夢達人ライヴは、各業界の第一線で活躍する方々を招いて行われる講演会です。起業家、弁護士、スポーツ選手、宇宙飛行士など様々な夢を実現した「達人」から仕事や人生観について学びます。

夢カウンセリング

生徒一人ひとりの夢に寄り添い、進路や学習、人生設計を個別にサポート

教育目的である「夢を持たせ 夢を追わせ 夢を叶えさせる」ために、生徒一人ひとりの夢・目標に合わせて教員が伴走しています。生活習慣や学習面なども含めて、次に必要なステップを、私たち教員が夢手帳を基に、一緒に考えていきます。

渡邊烈士 教頭

03 ここが違う! ~好き得意に徹底的に挑戦する10000時間~

郁文館型 夢教育の逆算力

未来からの逆算、意識した10000時間で起こす奇跡。夢の実現に向けて、授業だけではなく放課後、自宅、休日等の時間も計画化! 夢を実現するために、必要な活動を自ら選び、「計画・行動」をカスタマイズ!!

授業 + 学校行事 + 放課後 + 自宅休日 = 10000時間

日本の宇宙開発の進歩に貢献できる宇宙飛行士になりたい!

世界中を笑顔にするエンタメをアメリカで生み出したい!

見る人の感情を動かす映像やイベントを手がけたい!

特進クラス Oさん

1週間の計画を抜粋

学年TOP10位になるための勉強	28時間
英検®2級取得に向けた勉強	17時間
3冊以上読書	4時間
夢 AWARD®挑戦のための準備	9時間
計	58時間

*夢 AWARDはP18を参照

特進クラス Hさん

1週間の計画を抜粋

洋画で英語のリスニング力向上	11時間
授業の予習・復習	27時間
アイデア出し・企画	3.8時間
コミュニケーションを通じた情報収集	11時間
計	52.8時間

国立選抜クラス Kさん

1週間の計画を抜粋

全国模試で目標偏差値達成のための勉強	15時間
授業の予習・復習	20時間
プレゼンテーション力向上	5時間
動画編集 / 撮影	20時間
計	60時間

どうしても身につけさせたい10の力

AI時代を生き抜く子どもたちへ

これまでの前提・前例が
通用しない時代を生きていくあなたへ——

今、私たちが迎えているAI時代は、学び方、働き方、そして生き方のすべてを大きく変える可能性を秘めている。まさに産業革命に匹敵する大激変の時代です。

だからこそ、あなたにはAIができることを競うのではなく、「あなたという人間にしかできない力」を大切に育ててほしいのです。

あなたがこれから歩む25歳までの道のりの中で、様々な出会いや挑戦を通じ、あなたらしい自分だけの「AI時代を生き抜く力」を身につけ、あなたが生まれてきたからこそ起こせる素敵な未来の奇跡を実現するステージが、ここ郁文館にあります。

どんな状況下でも決めたことを最後までやり遂げる強さや他者を思いやる優しさ、すべてに感謝する心、誠実さなど人間だからこそ持つことができる力。AIがどれだけ進化しても、これらの力をAIが代わりを持つことはできない。そのためAI時代を幸せに生き抜く上で最も重要である。

一、人間力

一、プレゼンテーション能力

ただ情報を伝えるだけではなく、“自分の思い・覚悟・熱量”などを伝える力。AIは持ち得ず、機械や画面などを通してではどうしても伝わりきらない。相手の心を動かし、行動につなげる力、すなわち“気”がとても大切だ。

一、リーダーシップ

人をまとめ、方向性を示し、皆が向かうベクトルを一つにする力。人の心を動かし、仲間を鼓舞してチームや組織をまとめ、前に進めることができるのは人間しかない。

一、仮説立案力

仮説を立てられるということは“よい質問ができること”。“よい質問”とは、自分なりの考え(仮説)を持った上で、その正しさや本質を確かめるために行うもの。AIは“過去”の情報をもとにした回答には非常に強い。しかし、自分なりの考え(仮説)がないため、これまでにないものをつくるような“未来思考”の質問には弱い。だからこそ、人間には、過去の知識に加えて自らの経験と自分なりの視点をもとに仮説を立てる力が求められる。

一、本質を見抜く力

思考の三原則“長期的・多面的・根本的”が元となっている力。よくAIに『その本質は何ですか?』と聞く人がいるが、そんな質問では本質には辿り着けない。本質を見抜くためには、専門的な知識や経験を土台とした様々な角度から物事を長期的に見て、多面的に捉え、最後には根本にあるものを掘り下げていかなければならない。学ぶことの大切な理由の一つが、この「本質を見抜く力」を身につけるためである。

一、読解力

文章を正確に読み取り、書かれている内容やその奥にある意図を理解する力。AIの回答を読み解く力がなければ、到底AIを使いこなすことはできず、AIが出す答えの意味を読み解くためにも文章(文字・言葉・文脈)を正確に読む力が欠かせない。多くの文章に触れ、言葉を理解し、行間を読み取る力を磨くことが求められる。

一、想像力→創造力→行動力

この3つの力は繋がっている。まず、必要なのは未来を想像しゼロから一歩目を思い描く「想像力」。次にその未来を実現するために具体的な形にしてい「創造力」。そして最後に、それを実際にやり続けて、やり遂げる力が「行動力」だ。AIは、人間をサポートすることはできるかもしれないが、“未来を思い描き、ゼロから一歩を踏み出し、創造し、行動し続けること”は、最終的には人間にしかできない。だからこそ、この力を持っている人間は強い。

これまでの前提・前例が
通用しない時代を生きていくあなたへ——

震災・財政破綻を経験した2都市を体感する2年間の「未来型修学旅行」

郁文館の修学旅行は観光ではありません。

日本の各都市が直面するリアルな課題「震災からの復興」と「財政破綻からの再建」を自らの目と体で体感し、「日本の未来」を自分ごととして考えるための、2年間をかけたフィールドワークです。

1年次は、東日本大震災の記憶をその大地に刻みながら、SDGs未来都市として歩みはじめた岩手県陸前高田市へ。

2年次は、全国唯一の財政再建団体として20年間の苦難の時期を乗り越え、いま新たな姿へ生まれ変わろうとしている北海道夕張市へ。

2つの都市が体験してきた逆境と再生のリアルには、社会問題を「誰かの話」から「自分の問い」へと変える力があります。

教科書には載っていない「ホンモノ」を体感することで、自分の未来を切り拓くステージが、ここ郁文館にあります。

震災を乗り越え 持続可能な未来を築く ホンモノ

陸前高田SDGs未来都市研修

震災で大きな被害を受けた陸前高田市



SDGs未来都市研修の様子



陸前高田市の未来を創造し未来につなげる

帰京後、改めて「自分の問い」として考える

「当事者の一人として、人と自然の調和の持続可能性を考える」を目的に、SDGs未来都市に認定された岩手県陸前高田市で実際に行われている産業を体感し、本当の意味での共生社会を考えるSDGs未来都市研修を実施しています。2011年に起きた東日本大震災を経験後、陸前高田市は自然と人間が共生する未来都市を新たに形成してきました。日本の地方都市が持つポテンシャルを最大限に活かした未来への挑戦活動を現地の方々やタッグを組んで学びます。

2026年度に実施した研修の例

- ・東日本大震災津波伝承館への訪問
- ・森林組合によるカーボンクレジット(脱炭素)の講義
- ・ブルーカーボンにつながるわかめ養殖・藻場再生の見学
- ・命をテーマにしたワタミオーガニックランドでの食育体験など

財政破綻を乗り越え 自治体の未来を問う ホンモノ

夕張PBL型未来都市研修

約20年前財政破綻を発表した夕張市



PBL型未来都市研修の様子



夕張市の未来を創造し未来につなげる

帰京後、改めて「自分の問い」として考える

かつて炭鉱の街として栄えた北海道夕張市。エネルギー革命による炭鉱の閉山などを経て、約20年前に財政破綻が表面化。全国唯一の「財政再建団体」となった自治体です。財政破綻の苦難を乗り越えてきた街の過去と、加速する人口減少・少子高齢化の問題をかかえる今を題材に、自治体が存続するための「地方自治のあり方」を探究します。地方自治の最前線にいる大人たちと対話し、自分たちのアイデアをぶつけるPBL型探究学習(課題解決型学習)を通し、これから本格的な人口減少社会を迎える「日本の未来」を考えるフィールドワークです。

2026年度に実施した研修の例

- ・夕張市役所で財政再建への道のりの講義
- ・夕張市がたどってきた歴史を知る夕張炭鉱博物館の見学
- ・アイヌ文化の復興拠点となるウポポイ(アイヌ文化施設)への訪問
- ・財政再建のカギを握る特産品 夕張メロンの試食体験など

郁文館にしかできない学びがある

～起業塾～

Entrepreneurship school

欧米各国に比べ、起業家教育が遅れていると言われる日本の現状において、日本経済の再生や起業家育成の裾野を広げるために“高校生起業家の輩出”を目的とした高校生版MBA「高校生社長講座～起業塾～」を開講。実践的な起業ノウハウを学び、新たな付加価値を創出できる生徒を輩出するためのプログラムです。①起業家精神の醸成 ②洗練されたOff-JT～経営知識の習得～ ③豊富なOJT～実践力の養成～の3つを軸とし、年間20回以上の講座を開講しています。

夢に近づく5つの学びの特徴

理事長兼校長
渡邊 美樹

【プロフィール】
学校法人郁文館夢学園理事長兼校長。ワタミ株式会社代表取締役会長兼社長CEO。大学卒業後、1年間のセールスドライバーを経て、ワタミ株式会社を創業。2000年に一部上場を果たす。外食、宅食、農業、環境事業などを国内外数十か国で展開し独自の「6次産業モデル」を構築、世界をフィールドに挑戦を続けている。これまでに日本経団連理事、政府教育再生会議委員、神奈川県教育委員会教育委員、そして参議院議員(1期6年務)として外交防衛委員長なども歴任。「公益財団法人 School Aid Japan(途上国支援)」「公益財団法人 Save Earth Foundation(自然環境活動)」「公益財団法人みんなの夢をかなえる会(起業家・若者支援)」の各代表理事として社会的活動も積極的に行い、高杉良の実名小説「青年社長」の実在モデルとしても知られる。2003年に郁文館夢学園の理事長に就任、2020年より理事長兼校長を務める。

1 東証プライム市場上場の創業者であり、現在も経営者として活躍する「渡邊美樹」が専属メンターとして指導！業界研究では、日本全国で活躍されている起業家を多数お招きし、直接講義を行います。

2 1年間の起業塾活動時間は計100時間！
圧倒的な経営講義実践により、大幅にレベルアップします。

3 学問だけじゃない、3年間かけての実践的プログラム！
起業体験やアントレプレナーシッププログラムを通して経営に必要な「心と科学」をバランスよく習得します。

4 在学中の会社設立を学校がバックアップ！
投資ファンドとの連携やクラウドファンディングなどの資金調達方法についても学習します。

5 起業塾で行うアントレプレナーシップ教育は、失敗を恐れずに挑戦し自分にしかできない新たな価値を見出します！
その経験を活かして、総合型・学校推薦型選抜に挑戦することができます。

3年間のプログラムの一例

1年	4月	渡邊美樹理事長による講義 経営道① ～起業とは～
	7月	渡邊美樹理事長による講義 経営道② ～ミッション・ビジョン・戦略～
	9月	起業体験プログラム(模擬店投資家会議、郁秋祭模擬店)
	10～3月	各業界社長講義(4～6名)
2年	4～7月	現地フィールドワーク(SDGs海外研修、社会探究などの取り組みと連携)
	10～3月	各業界社長講義(4～6名)
	1月	ビジネスモデル作成講座
	3月	学内ビジネスモデル発表会
3年	夢 AWARD出場者向け個別指導、フィードバック	
	8月	高校生みんなの夢 AWARD 決勝大会
	9月	起業塾の経験を活かして総合型選抜などへチャレンジ
	夢の通過点となる大学進学	

Pick up 起業体験プログラム 模擬店 in 郁秋祭*

模擬店投資家会議

郁秋祭の模擬店は、実際の投資を募るところから始まります。投資家会議と題し在校生の保護者 VC(ベンチャーキャピタリスト)の方々に向け、生徒が店舗の売上目標や事業計画等をプレゼンテーションして資金を調達します。投資を得るために各店舗の社員(生徒)が商品やサービスに対する熱い思いを語ります。



郁秋祭模擬店

郁秋祭期間中、グラウンドには株式会社の「社長」として生徒が立ち上げた模擬店がずらりと並びます。利益がでたら投資家である保護者VCへのリターンを行うため、どの企業の社員も少しでも多くの利益を生み出せるよう、隣の店舗に負けじとお客さんの呼び込みに熱が入ります。「企画→仕入れ→接客→会計→決算報告」までの全てのプロセスを生徒が身をもって体感します。



*郁秋祭：郁文館の文化祭

Pick up 「高校生みんなの夢 AWARD」でグランプリを受賞した郁文生

高校生みんなの夢 AWARD

未来を担う高校生が社会問題の解決と自らの夢を重ね、実現するためのビジネスアイデアを策定するコンテストです。高校生に「自己の在り方や生き方」と「社会との関わり」を考えるキッカケを提供し、「夢」を持ってもらうことを目的に開催されています。 ※P18を参照

パイロットの免許を取得し、起業に向け前進中！



👑 グランプリ(2023年度)
「離島物流にイノベーションを」

起業塾生 保坂 詩音さん
(※受賞当時 郁文館高等学校3年 起業塾生)

本校の起業塾で学んだ生徒が、2023年度にグランプリを受賞しました。現在は、水上飛行機を活用した離島物流のビジネスモデルを創り出すため、パイロット免許(Private Pilot License)を取得し、起業に向けて本格始動中です。



卒業後にカナダでパイロット免許を取得した保坂さん

起業塾の様子はHPで！



“好き・得意”を見つけて伸ばす 実践型プログラム

あなたの好き・得意に寄り添い、夢を育む個別指導

夢教育 特別オリエンテーション

生徒一人ひとりの「好き」や「得意」を出発点に、将来の夢を見つけ、それに向かって逆算的に進路を設計していく3年間の個別指導プログラム「夢教育」。その準備期間となる高校1年次を強化年間とし、学校生活が始まる前のオリエンテーション期間を「夢教育0年」と位置づけています。

オリエンテーションで、「好き」「得意」の見つけ方や夢手帳の活用方法について学び、1年間の定期的な夢カウンセリングを通して土台を築きます。学習や活動の方向性を確認・修正しながら、自分らしい未来を描いていく郁文館独自の夢教育。教員が一人ひとりに寄り添い、生徒の可能性を最大限に引き出すサポートを行います。



“好き”な英語で“得意”を広げる、異文化の中で新しい自分に出会う

オーストラリア海外研修

希望参加制

温暖な気候とフレンドリーな国民性に恵まれたオーストラリアで、2週間のホームステイを経験しながら、現地の高校に通学するプログラムを実施しています。現地校では一人ひとりにパディ（現地生徒）が付き、授業や日常生活を共にすることで、異文化理解を深めると同時に、実践的な英語力を養います。多文化が共生する社会に身を置くことで、生徒たちは自然とグローバルな視野を育むことができます。



“得意”を武器に“好き”で世界を拓く、2つの卒業資格で夢に挑戦

「U.S.DDP（デュアルディプロマプログラム）」

希望参加制

郁文館にいなが日本とアメリカの2つの高校の卒業資格を取得することができるプログラム。アメリカ姉妹校（プロビデンス・カントリー・デイ・スクール）の高校教師が直接指導するオンラインライブ授業で、高校卒業までに、世界で通用する英語力と海外の大学でも通用する学力や教養を身につけることができます。

実施内容

- 1 オンライン教育の先駆者、スペシャリストが集結する世界的企業が開発した最先端のオンライン教材と学習システム
- 2 アメリカ姉妹校（プロビデンス・カントリー・デイ・スクール）の高校教師が直接指導をするオンラインライブ授業
- 3 国際教育のスペシャリストJAAC日米学術センター専属コーチのオンライン補習授業
- 4 個別のカウンセリングやチュータリングで万全の学習サポートを受けながら、学ぶことができる環境



DDPプログラムに取り組む生徒



現地校のプロビデンス・カントリー・デイ・スクール

iTEP Academic®	TOEFL® IBT®	IELTS	参考レベル
4.5-4.9	99-109	7.5	IB リーグ大学入学レベル
4.0-4.4	87-98	7	大学院留学レベル
3.5-3.9	57-86	5.5-6.5	本プログラム卒業レベル 海外・国内トップ大学入学レベル
3.0-3.4	44-56	5	本プログラム第2学年開始レベル
2.5-2.9	32-43	4.5	本プログラム入学レベル
2.0-2.5	26-31	4	本プログラム準備コース入学レベル

世界のリアルにふれる、“好き”から始まるグローバルアクション

SDGs海外研修

希望参加制

Topic 01 カンボジアプログラム

渡邊理事長兼校長が代表理事を務める公益財団法人が運営する孤児院や日本語学校、中学校を訪問して子どもたちと交流したり、現地の住宅街を訪れ、炊き出しなどのボランティア活動を行うことで、発展途上国の現状を身をもって体感することができます。また、様々な文化遺産や博物館にも訪問し、カンボジアの歴史や文化、現地の生活を五感で学んでいます。



Topic 02 バングラデシュプログラム

現地にある郁文館夢学園が運営する姉妹校NDMSC（ナヤンクル ドリーム モデル スクール アンド カレッジ）を訪問し、同年代の生徒と一緒に授業を受けたり様々な異文化交流を行っています。また、生徒の自宅やスラム街、グラミン銀行などを訪問し、経済成長著しいバングラデシュの現状を肌で学んでいます。



郁文館のSDGs教育

生徒たちが社会の中心となり活躍する20～30年後の世界・社会では、SDGsに全く関わりのない企業や仕事は存在しないでしょう。SDGsを学ぶことは「生きる力を育むこと」。そしてSDGs教育とは「未来の地球人を創る教育」であると考えています。



SDGs教育日本一に向けて

郁文館夢学園は「SDGs教育日本一」を目指しており、その日本一の定義を右記の4つとしています。

- 01 日本で一番、生徒がSDGsを学び、体感できる環境が提供できていること
- 02 日本で一番、教職員がSDGsを意識し、体現できる制度及び職場環境があること
- 03 日本で一番、地球環境にやさしい学校運営ができていること
- 04 日本で一番、SDGsに関心と知識を持ち、自ら行動に移すことができる人材を輩出する高校であること

“好き・得意”で夢に踏み出した 卒業生たち

卒業生の声は
こちら



夢イロいろ

01 石井 千結 さん ／東京大学

2025年3月/ 郁文館高等学校 卒業

2025年4月/ 東京大学 文科三類 入学

夢に向かって全力で挑み続けた3年間

「東大に行きたい」という強い思いを持っていた私は、その夢に直結する環境が整っている郁文館の「夢教育」に惹かれて入学を決めました。担任の先生や東大クラブの先生方が、一人ひとりに合った学習計画を丁寧に立ててくださる環境は、まさに“個別最適”。そして何より、月ごとに目標を見直す「夢手帳」の存在が、日々の努力を支える大きな力になりました。「判定や数字に一喜一憂するのではなく、今の自分どう向き合うか」を大切にすることの環境の中で、私は自然と“人間力”も磨かれていきました。知識を深めるだけでなく、目標に向かう姿勢や、困難に対する考え方まで含めて、自分自身が大きく成長できたと実感しています。塾には通わず、郁文館の学びと先生方、そして仲間存在を信じて駆け抜けた3年間。今は「教育を受ける機会の平等を実現する」という夢に向かって、東京大学での学びに挑んでいます。



02 亀山 和磨 さん ／立教大学

2023年3月/ 郁文館高等学校 卒業

2023年4月/ 立教大学 コミュニティ福祉学部 入学

夢を全力で応援/サポートしてくれる熱心な先生たち

将来は「大好きなサッカーに挑みたい!」という夢を持っていた私は、夢からの逆算で毎日の目標を設定し、先生と二人三脚で夢に近づくことができる郁文館に惹かれ入学を決めました。実際に、夢手帳を通して自分の好き・得意を具体化することで、漠然とした夢が現実的な目標へと変わっていくのを感じていました。夢を叶えるため、担任や部活の顧問の先生と一緒に目標を細かく設定。週6日サッカーに打ち込みながら、授業の予習復習を行い、文武両道にどちらも頑張ることができました。大学に進学した今もサッカーを続けながら、スポーツ福祉の分野についての勉強に励んでいます。



03 池田 真珠歌 さん ／横浜市立大学

2025年3月/ 郁文館高等学校 卒業

2025年4月/ 横浜市立大学
データサイエンス学部 入学

様々な体験を通して自分の可能性が広がった

起業体験プログラムや海外研修など、様々な体験型イベントがある郁文館での生活にワクワクしながら入学式を迎えたのを覚えています。高校に入学した当初は、夢なんて持っていなかったのですが、郁文館のSDGs海外研修でスラム街や孤児院など現地で生活する人の声を聞く機会がたくさんあったこと。また、先生と一対一で行う夢カウンセリングで、自分が挑戦したいことが明確になり、夢を見つけることができました。現在は、「スポーツを通して子どもたちを笑顔にするメーカー」になることを目標に、第一志望の大学でデータサイエンスを専攻しています。



04 石田 啓 さん ／製薬会社研究員

2019年3月 / 郁文館高等学校 卒業

2025年3月 / 東京大学大学院 薬学系研究科
(薬科学専攻) 卒業

2025年4月 / 国内大手薬品会社に
研究職として就職



郁文館での毎日が東京大学合格の先にある夢へと繋がった

郁文館の先生方はみなさん個性的で、不思議と自分と波長の合う先生が多くいました。クラスではイベント企画に関わる機会が多くあり、忙しくも充実した毎日を過ごしました。東京大学を目指した受験勉強では、塾や予備校にほとんど通わず、学校の補習や受験対策講座を積極的に活用しました。また、郁文館では放課後に難関大志望者向けの講座が開かれます。そこで扱った問題や過去問、友人との教え合いの経験が、総合的な学力を身につける助けとなりました。勉強だけでなく多様な視点を持てたのは、夢教育を通じて広い視野を得られたからだ実感しています。

05 田中 康平 さん ／建築コンサルタント

2018年3月 / 郁文館高等学校 卒業

2024年3月 / 東北大学大学院 工学研究科
土木工学専攻 卒業

2024年4月 / 国内大手建築コンサルティング会社に就職



夢教育のおかげで自然と身についたPDCAサイクル

幼い頃はレゴで遊ぶのが大好きで、ものづくりに夢中になっていました。そして高校時代、旅行で訪れた明石海峡大橋の迫力に圧倒され、「あんな建造物をつくる仕事がしたい」と思うようになりました。郁文館入学後は、夢カウンセリングを通して夢と進路をつなげることができ、建築関係の学科を志望。第一志望の大学に進学することができました。夢が明確だったため、自分にとっては受験も「夢への通過点」という感覚でした。大学院卒業後は、海外の建築プロジェクトに関わりたくと考え、建築コンサルタントとして夢への第一歩を歩みだしています。夢教育のおかげで自然とPDCAサイクルを身につけ、学習目標を立てて振り返りながら学べたことが、大学合格そして今の自分につながったと実感しています。

進学クラス

好きで得意なことをとことん伸ばし、丁寧にじっくりと学びながら、勉学と課外活動を両立した学校生活で基礎基本を徹底し、志望大学の合格を目指す。

夢実現に向けて
目指す大学

明治大学 / 青山学院大学 / 立教大学 / 中央大学 /
法政大学 / 日本大学 / 東洋大学 / 駒澤大学 / 専修大学 など



登校



夢食堂



部活／のこ勉

進学クラス 高校2年
Aさん

インターハイで優勝し、その経験を糧に
「応援される人」として未来を切り拓きたい！

幼少期から剣道を続けており、大舞台であるインターハイで優勝するため日々精進しています。「日本一にふさわしい、他人から応援される人」になることが今の目標です。部活で忙しい毎日ですが、勉強時間を決め、メリハリをつけて文武両道を目指しています。テスト前にはクラス全体が勉強に向けてスイッチが入るので、勉強に集中しやすい雰囲気です。



特進クラス

バランスよくコツコツと学び高レベルの学力を身につけながら、好きで得意なことを深く探究する課外活動と両立し、目標とする難関大学合格を目指す。

夢実現に向けて
目指す大学

早稲田大学 / 慶應義塾大学 / 上智大学 / 東京理科大学 /
明治大学 / 青山学院大学 / 立教大学 / 中央大学 など



PBL型探究学習



U.S.DDP ※P9を参照

特進クラス 高校2年
Iさん

Kindnessで乗客の命だけでなく
心も救うCAになりたい！

多言語を話しながら乗客一人ひとりに寄り添うCAさんに憧れて、今は英語の勉強に励んでいます。実際に、英語圏で英語を使って会話してみたいと思い、高1の夏休みに行う2週間のオーストラリア留学への参加を決めました。ホストファミリーと自分の夢について話すことや、現地校でペアとなって授業と一緒に受ける子と文化の違いについて少しでも多く話すことができるように頑張ります。



夢教育式 進路指導

郁文館高等学校では、「25歳、人生の主人公として輝く」ことを教育のゴールに掲げ、生徒一人ひとりの夢から逆算した進路指導を行っています。将来なりたい自分の姿を思い描き、そこに至るまでに必要な学びや経験を段階的に設計。大学進学を通過点と捉え、25歳で夢を実現するための“生き方”を教える教育を実践しています。

1
年次

- ・生活習慣を整え「自走」できる基礎学力を確立
- ・予習を前提とする自立学習のために夢手帳やICT教材を活用
- ・全教職員が一丸となり細やかなコーチングを実施



2
年次

- ・学力の安定化を図るだけでなく、PBL型探究学習で思考力も育成する
- ・基礎学力の安定化を目的に細やかな補習やICT教材の活用
- ・自ら課題を発見し解決への道を考える「PBL型探究学習」の実践
- ・課題解決型の学習を取り入れプレゼンテーション能力を向上



3
年次

- ・夢の実現に向けた「通過点」大学入試を突破する
- ・一般選抜対策に加え、総合型選抜など様々な入試対策を行うことで個別最適化学習を徹底
- ・教科ごとに模試を分析し一人ひとりに合った学習指導方法を実践
- ・夢の通過点「大学入試突破」まで教員が二人三脚で伴走



大学

25歳、
人生のスタートラインへ

郁文館独自のプログラムで自学自習も自由にカスタマイズ

郁文館では、3年間を通して300以上の講座から選べる長期休暇講習や、放課後の自習制度「のこ勉」、3種のICT教材を活用した個別最適化学習など、自学自習も自由にカスタマイズが可能。教員やチューターのサポートも受けながら、自分だけの学習計画を立て、夢や目標に近づくことができます。

Focus01

長期休暇中講習各種検定対策 3年間で300講座以上

国語、数学、英語を中心に志望進路別の少人数制講習をラインナップ。得意を伸ばし、苦手を克服した上で志望大学合格を目指す「自分だけの講習カスタマイズ」を可能にすることで、効率的な学力向上を後押しします。



Focus02

放課後学習 のこ勉の活用

始まりは「授業・部活動後も学校に残って宿題や自習をしたい」という生徒の声に応じて誕生した制度です。郁文館の自学自習は生徒だけで行うものではなく、教員及び東京大学をはじめとする学生チューターが質問対応や進路相談等にも対応します。



Focus03

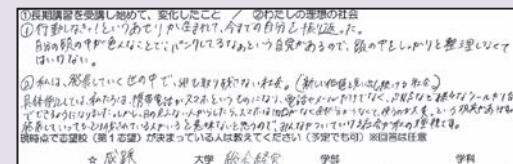
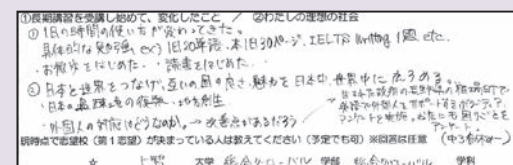
ICT機器活用 個別最適化された 自学自習

Google認定校にも選出されるなどICT教育が進んでいるのも郁文館の特徴。個別最適化された学びを実現できるよう複数のICT教材を活用し、生徒一人ひとりに合わせた学習方法を教職員がアドバイスします。ただICT教材を使うのではなく、教職員が学習状況を確認することで、生徒が効率的に学習できる「ICT×教職員」の仕組みを実現しています。



総合型選抜を始めとする 推薦入試への取り組み

生徒の「やりたいこと」がそのまま「合格を勝ち取る力」になる。それが郁文館高校の推薦入試対策、最大の特長です。近年、大学入試では一般選抜に加え、総合型選抜や学校推薦型選抜による入学者の割合が増加しており、社会問題に対する課題解決力や個人の探究力を重視する傾向が強まっています。郁文館では、1年次から「当事者の1人として本当の意味での共生社会を学ぶ“未来都市研修”」「格差社会の実態をリアルに学ぶ“SDGs海外研修”」などの探究活動を通じて、生徒の興味関心を深める機会が豊富に用意されており、そのすべてが大学入試の準備へと繋がっています。総合型選抜対策講座では、小論文や面接、プレゼンテーションに加え、教員とマンツーマンで行う志望理由書の個別指導も実施。教員がチームとなって生徒を支え、「やりたいこと」を自信を持って語れる力を育てていきます。3年間をかけて挑む、郁文館ならではの大学入試対策です。



受講生の声

目指せ！
旧帝大
をはじめ
国公立
大学

目指せ！
東大・
世界ランク
100位
以上

夢イロいる

国立選抜クラス

緻密なシステムとプロフェッショナルの指導を組み合わせた最先端の先をいく環境で、広範にして高水準の教養と学力を身につけ、難関国公立大学の合格を目指す。

夢実現に向けて
目指す大学

旧帝国大学 / 東京科学大学 / 一橋大学 / 筑波大学 /
早稲田大学 / 慶應義塾大学 など



登校



夢食堂



部活／のこ勉

国立選抜クラス 高校2年
Tさん

誰かの生きがいになれるような人
になりたい！

国立選抜クラスの仲間、勉強はもちろん、部活や行事にも全力で取り組んでいます。目標をあきらめたくない、朝早くから小テストや課題に励む姿に刺激を受け、私も頑張っています。そんな仲間を見ているうちに、私も誰かを勇気づけ、生きがいになれるような人になりたいと思うようになりました。将来の夢はまだ明確ではありませんが、夢が決まったときに成績であきらめたくないため、国公立大学を目指して5教科をバランスよく勉強しています。



iPclass【東大専科】

世界の現実を知り、世界を経験的に学び、世界の本質を理解した世界人財としての資質を身につけ、東京大学をはじめとする最難関国立大学の合格を目指す。

夢実現に向けて
目指す大学

東京大学 / 東北大学 / その他旧帝国大学 など



iP class 校長 HR (iP class のみ対象)



習熟度別 / 志望進路別授業



1日のスケジュール

- 8:10 登校
- 8:10～8:30 HR
- 8:40～ 1～4時間目
- 12:15～12:50 お昼休み
- 12:55～ 5～6時間目
- 14:45 HR
- 15:00～ 7～8時間目
- 16:35～ 放課後

7～8時間目は、習熟度別 / 志望進路別の授業などをメインで行います。
放課後は、部活動や放課後学習（のこ勉）などに参加可能です。

学力プレミア式 進路指導

「行ける大学ではなく、行くべき大学へ」「あるがままの人生ではなく、あるべき人生を」を進路指導の基本に、生徒一人ひとりの夢から逆算したキャリア設計を行います。夢手帳で描いた将来像にとって最適な大学はどこかを共に考え、難関国公立大学・最難関国立大学を通過点とした“逆算型”の進路指導を実践。25歳、人生の主人公として輝く姿を目指します。

1
年次

「自律と基礎力」を育て、
難関大合格への土台を築く

- ・難関大合格を見据え、基礎学力と生活習慣を徹底的に鍛える
- ・夢手帳やICT教材を活用し、予習中心の自律型学習を定着
- ・PBL型探究学習を通じて、論理的思考と社会課題への関心を深める



2
年次

PBL型探究学習で応用力と探究力を磨き、
個別最適化学習で思考を深める

- ・応用力を育成する国内外研修と個別課題に取り組み、学力の層を厚くする
- ・東大クラブ等の高度な課外プログラムで探究力・思考力を強化
- ・全国模試・記述対策に対応した予習の徹底と教科担当による振り返り指導



3
年次

夢の実現に向けた「通過点」
大学入試を突破する

- ・習熟度別 / 志望進路別授業を実施し、徹底的な個別最適化指導を実施
- ・過去問演習や記述対策を中心に、志望大学に特化した特別講座を展開
- ・模試データをもとにした個別面談を重ね、学習戦略を常にアップデート



25
歳、

人生の
スタートラインへ

大学



個別最適化少人数制授業



個別最適化進路指導

習熟度別 / 志望進路別の少人数制授業で
生徒の学力を最大限に伸ばす

郁文館の『学力プレミア』では、習熟度別 / 志望進路別の少人数制授業を実施し、生徒一人ひとりに合わせた細かい指導を実施しています。
また、絶対合格へ導くプロフェッショナルとして「東大・医学部専門予備校の慧修会」や「東京科学大学（旧 東工大）名誉教授の伊東教授」などを招聘し、通常授業の一部を特別講師による授業として展開しています。



習熟度別 / 志望進路別の少人数制授業の様子

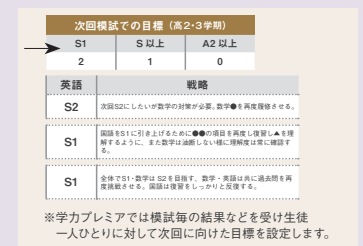


生徒の学力を最大限に伸ばすため
一人ひとりに合わせた学習計画を作成

担任が生徒一人ひとりと一対一で進路指導を行うだけでなく、教科担当の全教員が生徒一人ひとりに合わせた学習計画「戦略シート」を作成し、生徒が目指す夢や目標を実現するために伴走していきます。
学内調査や外部の模擬試験に向けた予習・復習のPDCAサイクルの構築と、今回の試験に向けた個別目標設定や学習計画の再構築を個別で行います。



教科担当による個別面談



戦略シートの一例



Pick up

10泊11日の夏期勉強合宿(@長野県東御市)

大自然の中で120時間以上の集中学習

郁文館には毎夏実施する10泊11日の集中合宿があります。通常の日常生活や学校の環境から離れ、学園の研修施設である長野県東御市にある「鴻夢館」で過ごします。大自然の中で過ごすことで、心身ともにリフレッシュし、集中力を高めることができます。
さらに同じ目的を持つ仲間と一緒に生活することで、学習へのモチベーションを高め、切磋琢磨することができます。



Pick up

東大クラブ



東京大学を目指す生徒のための放課後クラブ

甲子園に行きたいから野球部に入るように、東大へ行きたいからそれに直結する活動ができるクラブに入りたいという気持ちに応えるため、郁文館には「東大クラブ」という活動があります。



■ 日本で一番東大に近い学校だからできる

- ・東大研究室を見学する東大キャンパスツアー
- ・東大をはじめとする現役大学生チューターによる放課後学習指導
- ・東大受験のための講演会やスペシャルイベントを開催
- ・プロ講師や本校ベテラン教師による特別講習・勉強合宿を多数実施

受験に役立つ!? 郁文 夢 占い

占い監修／Mr.M
得意ジャンル：タロットカード
占いキャリア：1年

牡羊座
3/21～4/19

カフエでの勉強がはかどきそう。シマエナガのグズがラッキーアイテム。
ラッキーカラーは青

牡牛座
4/20～5/20

自転車で出かけると吉。好きな教科の勉強をもっと頑張ると成績が上がりそう。
ラッキーカラーは黒

双子座
5/21～6/21

北の方角に良いことがありそう。日頃から落ち着いて努力すれば夢は叶います。
ラッキーカラーはオレンジ

蟹座
6/22～7/22

スポーツとの相性が良いでしょう。運動することで、自然と他のことも上手くなります。
ラッキーカラーは緑

獅子座
7/23～8/22

早起きすると吉。朝食をしっかり食べて、午前中に集中できると、1日を充実して過ごせます。
ラッキーカラーは赤

乙女座
8/23～9/22

キラキラした物を身につけると運気が上昇。笑顔絶やさなければ吉。無理も乗り越えられます。
ラッキーカラーは紫

天秤座
9/23～10/23

音楽を程よい音量で聴きながら勉強すると吉。文系系関係なく広い場で活躍できる人です。
ラッキーカラーはピンク

蠍座
10/24～11/22

自然や緑、花を見ると運気が上がります。時折気分転換に外出すると、夢に近づきます。
ラッキーカラーは紺

射手座
11/23～12/21

博物館や美術館を訪れることで良い気を吸収できるでしょう。晴れた日がさらに良いです。
ラッキーカラーは黄緑

山羊座
12/22～1/19

ショッピングに運気上昇の兆しあり。西方面での活動があなたを良い方向へ導きます。
ラッキーカラーは水色

水瓶座
1/20～2/18

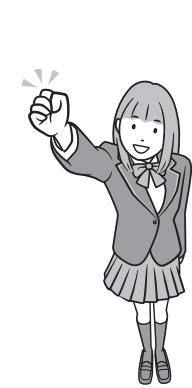
掃除をすることで運気が上がる気配あり。特に床掃除をすることで苦手の克服に効果あり。
ラッキーカラーは金色

魚座
2/19～3/20

睡眠をよく取りましょう。しっかり休むことで悩んでいた問題もしっかり解決することができます。
ラッキーカラーは黄色

この占いを信じるも信じないもあなた次第。運も実力のうち。がんばりましょう！

総合型選抜をはじめとする推薦入試でも多くの卒業生が志望校合格を勝ち取りました！



総合型選抜・学校推薦型選抜の割合増加

2025年度大学入学者選抜の実施方法は、総合型選抜と学校推薦型選抜を合わせた年内入試による入学者が全体の53.6%に達し、大学入試における年内入試の存在感がさらに高まっていることが、文部科学省が発表した「令和7年度国公私立大学入学者選抜実施状況」で明らかになった。各学校が取り組むアントレプレナーシップなどの実践的な学びを、入試に活かすことができる点が今の受験生に響いた大きなポイントだ。郁文館の場合も例外ではなく、推薦入試が一般入試の延べ応募数を超える結果になっている。自分らしい進路へ進むためにも、事前に進学先をしっかりとりサチし、良い活用をこれからも考えて欲しい。

総合型選抜をはじめとする推薦入試で
難関大学へ合格者を輩出！（2025年度実績）

国立

筑波大学
防衛大学校

1名
1名

私立

東京理科大学
立教大学

4名
2名

法政大学 1名
学習院大学 2名

同志社大学 2名

計103名合格！



後藤 愛実さん
郁文館高等学校卒業生
現在籍 立教大学 社会学部社会科学科

郁文館で学んだ探究活動を武器に総合型選抜で合格を決めた卒業生

夢カウセリングや三者面談で担任の先生のサポートで、3年間で丸ごと受験の準備期間になっていたと感じます。試験前は、担任の先生だけでなく多くの先生方が面接練習に何度も付き合ってくれました。2年次に参加した郁文館のSDGs海外研修を通して格差社会の現状を知ったことで、貧困問題の解決に携わりたいと強く思うようになり、探究を深めていきました。何れでも挑戦できる郁文館で学んだ探究活動を武器に総合型選抜で合格を決めた卒業生

の学習環境や、熱血すぎるくらい先生のサポートで、3年間で丸ごと受験の準備期間になっていたと感じます。試験前は、担任の先生だけでなく多くの先生方が面接練習に何度も付き合ってくれました。2年次に参加した郁文館のSDGs海外研修を通して格差社会の現状を知ったことで、貧困問題の解決に携わりたいと強く思うようになり、探究を深めていきました。何れでも挑戦できる郁文館で学んだ探究活動を武器に総合型選抜で合格を決めた卒業生

2025年度私立指定校推薦一覧

※一部抜粋、年度により変更あり

■理系大学

大学名	大学名
東京理科大学	東洋大学
法政大学	日本大学
北里大学	東京電機大学
成蹊大学	東邦大学
東京都市大学	玉川大学
東京農業大学	千葉工業大学
東京薬科大学	東海大学
日本獣生命科学大学	昭和薬科大学
工学院大学	麻布大学

■文系大学

大学名	大学名
立教大学	東洋大学
学習院大学	専修大学
同志社大学	東京都市大学
立命館大学	東京経済大学
順天堂大学	二松学舎大学
成城大学	聖心女子大学
明治学院大学	杏林大学
獨協大学	国際武道大学
國學院大學	実践女子大学
武蔵大学	玉川大学
立命館アジア太平洋大学	東海大学
日本大学	

このページに記載されている卒業生の進路に関する情報は、2026年4月時点のものです。最新情報は公式HPよりご確認ください。

2025年度卒業生実績※ 国公立大学37名 難関私立大学83名 合格！

たくさんの夢しっかりと実る春訪れる

大阪大学
筑波大学
千葉大学
東京外国語大学
他国公立大学

1名
2名
1名
1名
32名

早慶上理
GMARCH
関関同立
医学部 医学科

28名
49名
5名
1名

郁文館高等学校 2024～25年度大学合格実績※ ※既卒含む
(卒業生数：2024年度202名・2025年度281名)

国公立大学		
大学名	2024	2025
東京大学	1	
大阪大学		1
東京科学大学		1
東京外国語大学		1
横浜国立大学	1	
東京都立大学	1	1
お茶の水女子大学	1	
筑波大学		2
千葉大学	1	1
東北大学	1	
東京農工大学		4
東京学芸大学		1
横浜市立大学	1	
新潟大学	1	
信州大学	1	1
山梨大学		1
金沢大学		1
群馬大学		1
埼玉大学	1	1
静岡大学		1
茨城大学	1	2
高崎経済大学	2	
東京海洋大学		1
山形大学		1
秋田大学		1
弘前大学		1
秋田県立大学		2
高知大学	1	
前橋工科大学		2
はこだて未来大学	1	
防衛大学校	5	7
職業能力開発大学校		2
国公立大学合計	20	37

私立大学		
大学名	2024	2025
早稲田大学	2	1
慶應義塾大学	2	2
上智大学		1
東京理科大学	4	24
帝京大学 医学部		1
明治大学	7	15
青山学院大学	2	7
立教大学	5	7
中央大学	10	9
法政大学	9	7
学習院大学	5	4
同志社大学	2	4
立命館大学		1
成蹊大学	4	1
成城大学	3	4
明治学院大学	7	7
獨協大学	3	10
國學院大學	6	5
武蔵大学	4	4
日本大学	28	45
東洋大学	24	22
駒澤大学	10	8
専修大学	16	9
立命館アジア太平洋大学	5	2
北里大学	3	
東京農業大学	6	1
芝浦工業大学	3	5
東京女子大学		1
日本女子大学	1	
東京電機大学	9	11
東京都市大学		4
工学院大学		3
近畿大学	6	
私立大学合計（上記以外含む）	315	420

今年もたくさんの卒業生が第一志望に合格しました
合格実績や受験レポートは右の二次元バーコードからご覧ください



それぞれの夢に向かった、
卒業生の軌跡

郁文 夢 新聞

発行：郁文館夢学園

2026年(令和8年)

4月吉日

今日の1枚



郁文館に向かう通学路での1枚。夏目漱石が「吾輩は猫である」を執筆したこの町では猫をよく見かけます。



(撮影 K)

編集後記／

受験は、学生にとって人生の大きな節目であり、心に深く残る経験です。今回の夢新聞を編集しながら、私自身の受験期を思い出しました。第一志望校の合格発表の日、雪の降る中を歩いていると、一匹の猫に出会いました。不思議と心が落ち着き、緊張していた気持ちが少し和らいだのを覚えています。あの日の空気が景色、そして猫の静かなまなざしは、今でも忘れられません。
(編集 E)

絶対全員主人公！郁秋祭

全員主人公で作り上げる郁秋祭のメインイベント「起業体験プログラム」。「カレー」「チュロス」「焼きそば」などの飲食店から「脱出ゲーム」「フラワーワークショップ」などの体験型店舗まで幅広いジャンルの企業が出店します。

どの企業も呼び込みに精が出ます

夢の日 MVD を発表

Most Valuable Dreamer “もっとも夢に向かって突き進んでいる生徒”を各校から1人ずつ選出！

世界で活躍するダンサーになりたい！

君への思いが伝わるダンサーになりたい！

獣医になって動物たちを守りたい！

表彰式

2025 年度 SDGsアクションコンテスト
 ・理事長賞【高校1年】
 SCRAP ESCAPE ～廃棄世界からの脱出～
 ・SDGs委員会賞【高校2年】
 水の無い国の逆転劇シンガポールが挑む水100%自給への道

一生懸命はカッコイイ！体育祭

表彰式は肩を組んで校歌熱唱が恒例行事

郁文生 夢イロいろ

夢に向かって奮闘中

みんなが輝いたその瞬間を持集！

社会と繋がるフィールドワーク SDGs海外研修

知育玩具で世界の子どもたちを救いたい！という夢からビジネスプランを設計。
 SDGs海外研修で訪れたカンボジアでの経験をもとに、4つのビジネスコンテストで受賞した福山さん！

SDGs委員会の生徒が企画・運営するコンテスト。「郁文生全員がSDGsを自分ゴトに！」をテーマに優秀賞が選ばれます。

SDGs委員会メンバーでコンテストを企画中

大学で起業することを目指し立教大学へ進学しました！

4つの団に分かれて競い合う体育祭。
 2026 年の優勝は、青団「シリウスブルー」！

私の夢ビジネス

日本の外国ルーツの子どもの居場所作り
 起業塾生 平田 泰一さん
 (受賞当時 郁文館高等学校3年 起業塾生)

私の夢ビジネス

日本の外国ルーツの子どもの居場所作り
 起業塾生 吳 彦祖さん
 (受賞当時 郁文館高等学校3年 起業塾生)

みんなの夢 AWARD (2025年度)

日本最大級のソーシャルビジネスコンテスト「みんなの夢 AWARD」

みんなの夢 AWARD

- 第8回東京女子大学ビジネス・プランニング・コンテスト アイディア部門 VERA賞「カンボジアの森林資源を活用した木製知育玩具のブランド化へ」
- 第12回高校生ビジネスプラン・グランプリ 高校生ビジネスプラン・ベスト100「カンボジアの森林資源を活用した木製知育玩具のブランド化へ」
- Preベンチャーコンテスト2024 優秀賞「カンボジアの森林資源を活用した木製知育玩具のブランド化」
- サイエンスキャスル2023 関東大会 優秀ポスター賞「知育玩具による能力育成と青年期の能力・学力の関係」

大学生と共同でイベント企画・運営も実施しました！

高校生みんなの夢 AWARD

未来を担う高校生が社会問題の解決と自らの夢を重ね、実現するためのビジネスアイデアを策定するコンテストです。高校生に「自己の在り方や生き方」と「社会との関わり」を考えるキッカケを提供し、「夢」を持ってもらうことを目的に開催されています。

高校生版MBA「起業塾」の生徒が、グランプリをはじめ受賞者を毎年輩出！

グランプリ (2024 年度)
 「無駄なしきのこ畑～農業に革命を～」
 起業塾生 高島 奏太さん
 (受賞当時 郁文館高等学校1年 起業塾生)

2025年度は大阪・関西万博にて開催されました！

「みんなの夢 AWARD」は、社会起業家の発掘・育成・支援を目的とした2010年から16年連続で開催されている日本最大級のソーシャルビジネスコンテストです。今回、全国700名を超える応募者の中から、当時本校3年生の八方宏斗さんが唯一の高校生ファイナリストとしてLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)の舞台上に立ちました。テーマ「夕張メロン×水産業 6次化プロジェクト」夕張メロンの未利用副産物を価値ある資源に変え、ブランド魚づくりと地域循環型水産業で地域経済の再生を促す挑戦的なプロジェクトです。

生徒が有志で設立 SDGs委員会

SDGsに関心が高い生徒有志により設立されたSDGs委員会。生徒たちは学内外に向けて、様々な活動を行っています。

SDGs委員会メンバーがSDGsの目標を説明しています。

- SDGs委員会のこれまでの活動例
- ・Global Goals Weekにて学内での啓もう活動
 - ・「届けよう、服のチカラ」プロジェクトの企画・実行
 - ・学食SDGs特別メニューの試食会・ポスターなどの制作
 - ・大学学生団体との共同SDGsイベントの実施
 - ・郁秋祭などでの募金活動

部活動

自分自身で目標を立て、達成することはもちろん、仲間と一緒に力を合わせて努力することは、楽しいことでもあり、貴重な経験となります。郁文生は勉強も部活も一生懸命にがんばります。

🏆 全国大会出場 🔥 強化指定クラブ



2026年
全国高等学校野球選手権大会
東京大会ベスト8進出

硬式野球部



佐々木監督

選手として1984年の全国高校野球選手権大会優勝、高校日本代表にも選出され、国体で優勝した経験を持つ。1989年に大学を卒業後、私立高校の監督を務め、春夏を通じて6度の甲子園出場へ導いた。2024年1月1日より郁文館高等学校硬式野球部の監督に就任し、郁文館念願の甲子園出場を目指す。

4年連続! 全国高等学校剣道大会出場
3年連続! 個人・団体ダブル出場



剣道部



北口監督

自身も剣道七段を取得。郁文館中学校・高等学校で約30年間剣道部監督を務め、高校生日本代表監督も経験。全国高等学校剣道大会への出場や、東京都では数十年前よりとなる総合体育大会・新人剣道大会・春季剣道大会・秋季剣道大会優勝の4冠を達成。個人戦・団体戦ともに悲願の全国制覇を目指す。



TEAM DRAW DREAMS (放送部)

郁文館で行われる全てのイベントの企画・運営と撮影、そして毎学期ごとの番組制作も行っています。



ダンス部

日本テレビ系列『DayDay』『LOVEダン』決勝進出(全131組中5位)ほか多数

書道部

東京都高等学校文化連盟書道展 奨励賞
全国書き初め展覧会 全国優勝 ほか多数



生物部

小説『ミラクルハッピー☆希望のどうぶつ物語 芽生えるキモチ』の題材となった郁文館の生物部

部活動・研究会・同好会・委員会一覧

[運動部] 高校サッカー部/高校硬式野球部/剣道部/柔道部/バスケットボール部/バドミントン部/陸上競技部/ダンス部/卓球部/高校男子バレーボール部/チアリーディング部
[文化部・その他] 書道部/生物部/吹奏楽部/華道部/TEAM DRAW DREAMS (放送部)/一般社団法人ZENSHIN(ロボットチーム)
[研究会・同好会] アート研究会/農業研究会/弓道同好会/軽音楽同好会/ディベート同好会/演劇同好会
[委員会] 生徒会/SDGs委員会/ピア・サポート委員会/環境美化委員会/図書委員会/風紀委員会
※2025年度活動実績です。活動内容や部員数により毎年再編があります。

活動の様子は
こちら



制服

郁文館高等学校の制服は、イロいろ自分でカスタマイズできておしゃれが楽しめちゃう! 夏服も冬服も気分が違ってカワイク、カッコよくコーデしよう!



スラックスやネクタイも選べる!

ベストは白とグレーの2種類があるよ!

夏服

冬服

郁文館の3大行事

体育祭

郁文館の体育祭テーマは「一生懸命はカッコいい!」。競技に参加する選手はもちろんのこと、応援する生徒、運営する体育祭実行委員など、それぞれが主役として活躍し、全生徒が輝くイベントです。

郁秋祭(文化祭)

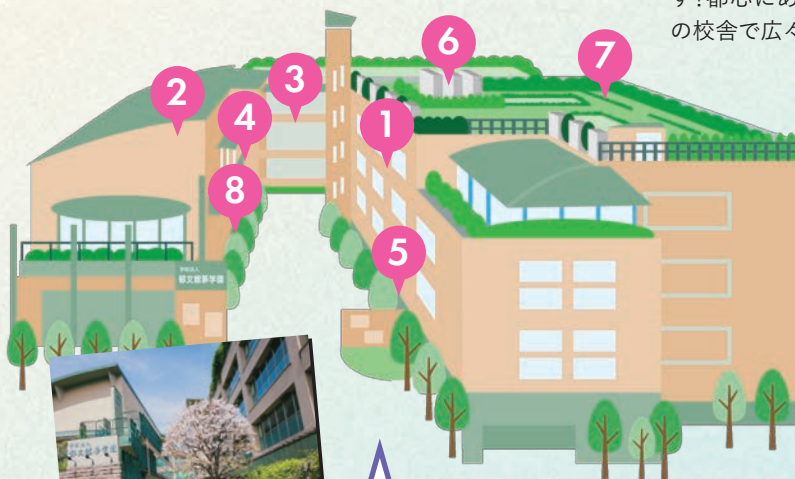
郁秋祭のテーマは「絶対全員主人公2DAYS」。一人ひとりが主役として輝き、生徒たちが全力で挑み、校内は歓声と笑顔であふれます。

夢の日

郁文館独自のイベント「夢の日」。毎年2月に開催され、この1年間の自分の夢への達成度を振り返るとともに、新たな年度の決意と目標を設定する夢の元日です。

キャンパスマップ

生徒一人ひとりが「夢」に向かい全力で取り組める学習環境を、こだわりを持って創りあげています! 都心にありながら、地下4階から地上4階までの校舎で広々とした空間が保たれています。



文京区に約135年 歴史ある学び舎

明治より夏目漱石や森鷗外などの文人、学者、政治家が数多く暮らし、東京大学や日本医科大学をはじめとした日本を代表する教育機関も多く集まる「文京区」に郁文館夢学園は137年前から校舎を構えており、夏目漱石の「吾輩は猫である」に登場したことでも知られています。

郁文館の歩みはこちら



教室

全教室に最新のプロジェクターとWi-Fiを完備。空調設備も備えた、毎日快適に過ごせる学習環境です。



講堂

講演会や発表会、椅子を収容すればイベント会場としても活用できます。



体育館

地下にある大体育館。入学式や卒業式などの大きな行事も盛り上がりやすいです。



図書館

30,000冊の蔵書を誇る図書館は、落ち着いた空間で休憩時間や放課後の学習に最適です。



夢学園共創ラボ

「夢学園共創ラボ〜持続可能な未来への挑戦〜」をテーマに夢教育への思いや軌跡などをギャラリーとして展示しています。夢×39(サンキュー)ウォール/グローバル教育エリア/バン格拉デシュ姉妹校エリア/SDGs教育エリアなど



グラウンド

青々と広がる人工芝のグラウンドは、部活動や様々なイベントで活用します。



屋上菜園/養蜂場

校内で作物の栽培や養蜂を行っており、植物や生物の観察、採蜜などの自然に触れることができます。

夢食堂

「夢食堂」では、安全で安心な食材にこだわり、栄養バランスや味、ボリュームまでしっかり考えられた食育メニューを提供しています。中学生から高校生まで全生徒が利用可能です。



学外施設

郁文館自慢の施設で1日中 夢教育を実践

郁文館専用の宿泊学習施設



鴻夢館

長野県東御市の標高約1,000m地点に位置する郁文館専用の研修センター。毎年行われる夢合宿では、6泊7日〜10泊11日を自然あふれる鴻夢館で過ごします。



男子学生寮 Ikubun Dream House

生活面から学習面までのサポートを提供する男子学生寮。夢教育を24時間体制で支え、より広く全国のご家庭に対応します。

寮の詳細はこちら



Admissions GUIDE

入試・学費関連情報

※随時更新を行うため、最新の情報でご確認ください



- ◆ 教育理念 …… 子どもたちの幸せのためだけに学校はある
- ◆ 教育目的 …… 子どもたちに夢を持たせ 夢を追わせ 夢を叶えさせる
- ◆ 教育目標 …… 25歳、人生の主人公として輝いている人材を育てます

夢教育実践

$$\text{夢の方程式} = \left[\begin{array}{c} \text{前提} \\ \text{[生き方・考え方]} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} \text{逆算} \\ \text{(好き 得意 努力)} \\ \text{[夢7原則]} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{c} \text{運} \\ \text{[七つの約束]} \end{array} \right]$$

●夢教育の前提となる人としての生き方・考え方

- 一、素直 謙虚 自立 良心のままに
- 一、人生に起こること 全ていいこと 必要なこと
- 一、プラス発想 積極的な言葉 思いと言葉は現実になる
- 一、愚痴 陰口言わず 他人を妬まず 嫌わず
- 一、人生は一日一日の積み重ね
その一日が一週間 一ヶ月 一年 そして一生となる
今日という日を大切に自分を成長させ未来を変え続ける
- 一、しなければならないことで 今できることは その場でやる
小事をおろそかにせず
- 一、成功するまで あきらめなければ 失敗はない
- 一、自分を信じ 楽しいことをイメージしてワクワクして生きる
- 一、他人と比較せず 長所を伸ばし
昨日の自分と競争する
- 一、ほんの少しでも 世の為 人の為になる 生き方をする

●夢7原則

- 一、「どうしても叶えたい」夢を持つ
- 一、夢に日付けを入れる
- 一、勉強し、計画化する
- 一、カラーでイメージする
- 一、あきらめない
- 一、運を味方にする
- 一、夢を追うプロセスの中で
成長する

●七つの約束

主人公として大いなる人生を 郁文生の誇りを忘れず
夢と希望を持ち 力強く歩き続けなさい

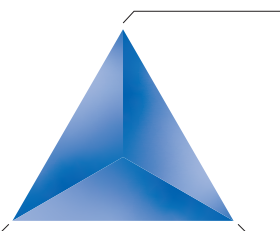
- 一、笑顔で元気に挨拶せよ
- 一、約束を守れ 嘘をつくな
- 一、すべてに感謝せよ
- 一、自らの夢のために
限界をこえた努力を継続せよ
- 一、損得ではなく 善悪で判断せよ
- 一、他人の喜び悲しみを共有せよ
- 一、正しいと信じ決めたことは諦めず
最後までやり遂げよ

生徒が身につける力

●夢教育で育む3つの力

グローバル力の向上
～未来を切り拓くことができる力～

あるべき人格、コミュニケーション能力、専門性といった、いつでもどこでも誰とでも対話を通じた合意形成をもとに未来を切り拓くことができる総合的な力。



人間力の向上

～自ら人間性を高めていく力～

誠実さ、自立心、協調性、生活習慣の確立など、自立した一人の人間として、主人公として大いなる人生を夢と希望を持ち力強く生きていくための総合的な力。

学力の向上

～応用力を獲得できる力～

知識や技能はもちろん、問題発見・解決力、想像力、表現力、ゼロから1をつくる力といった「数字では測れない能力」までを含めた力。

●AI時代を生き抜く力

- 一、人間力
- 一、プレゼンテーション能力
- 一、リーダーシップ
- 一、仮説立案力
- 一、本質を見抜く力
- 一、論理力
- 一、読解力
- 一、想像力
- 一、創造力
- 一、行動力

郁文館夢学園が考える夢とは？ 幸せとは？

郁文館夢学園が考える夢とは？

その人が生まれてこなかったら
起きなかった素敵な奇跡

郁文館夢学園が考える生徒の幸せ8つの条件とは？

- 一、夢を持ち、追ひ、叶える
- 一、ありがとうを集める仕事を持つ
- 一、健康に過ごす
- 一、人格を磨く
- 一、良き生活習慣をつける
- 一、お金に困らない
- 一、学力をつける
- 一、家族・友人と良き人間関係をつくる



理事長・校長からのメッセージ

私の原点と言える大きな出来事がふたつ、小学5年生の時に起きました。ひとつは大好きだった母親が目の前で病気により亡くなってしまったこと。そしてもうひとつはその半年後に父親の会社経営が行き詰まり清算してしまったこと。10歳にして心の拠り所と生活の基盤の両方を一気に失ってしまいました。そしてその時に決意したことがあります。「将来、絶対に社長になって父の仇を取る。そして、天国の母親にも社長で活躍する姿を必ず見せてあげる」ということです。

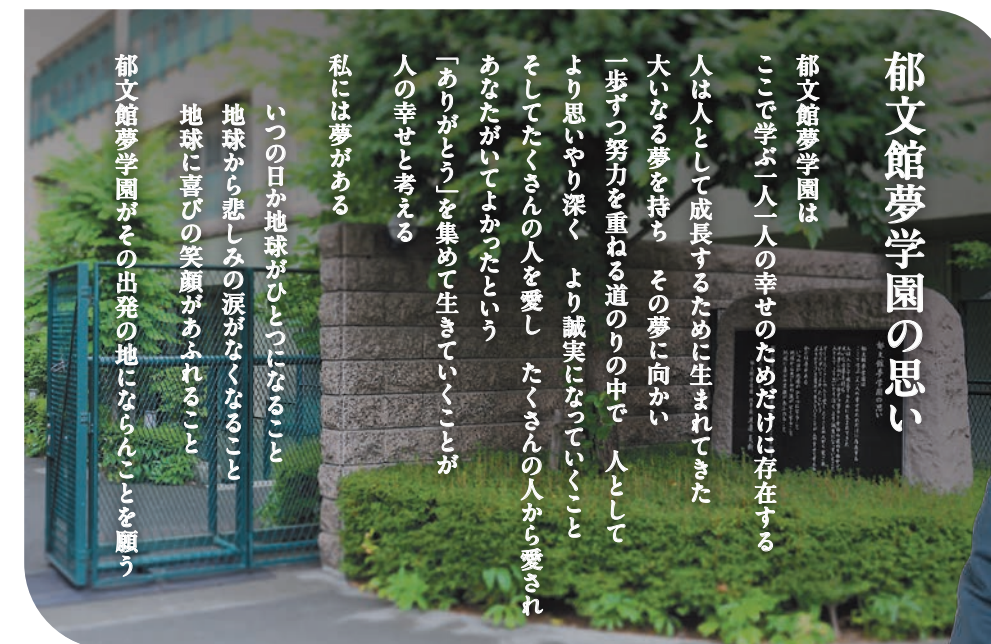
ではそんな私がなぜ学校経営を志すようになったのか。そのきっかけとなった原体験は貧しさの中から家庭教師を掛け持ちし、教えることの喜びを知った中高生時代、そしてボランティア活動で養護施設を訪ねていた大学生時代に遡ります。踏み外して非行に走り、しかしある子は一生懸命勉強して夢を叶える。一体何が違うのかといえば、ただ一つ、出会った担任の先生の違いでした。何か問題が起きた時に「養護施設の子だから」と疎外する担任に出会うのか、「君の味方だよ」「君を信じているよ」と励まして、背中を押してくれる担任に出会うのか、「担任次第でこんなにもひとの人生が変わるのか、教育というものは何と素晴らしいのだろう」と確信し、いつか子どもたちの教育に関わる仕事がしたいと思い始めました。

そして24歳、外食産業で起業し、店を1つ増やしたら塾を1校ずつつくり、30校になったらそれを束ねて学校にしよう、自分の理想とする学校をつくろうと考えました。しかし、実際には外食

産業を勝ち抜くには相当のパワーが必要で、学校経営の夢には日付を入れ直しました。その夢を現実のものとしたのが2003年、郁文館との出会いでした。

それと同時に経営者として、就職活動を通じて延べ10万人以上の大学生と関わり、日本の教育に強い危機感を抱いていました。なぜ就職するのか、その明確な問いを持って社会の扉を開き、ワクワクしながら社会人になろうとする若者の少なさに愕然としていました。一方では、大きな夢を抱き、学生時代からその実現に向けて日々努力し、その思いを胸に就職し、3年間着実に力を蓄えている者も2割ほどはいます。就職してからの3年間で、取り返しのつかぬほど大きな差が生じています。年齢で言うと「25歳」。夢の実現に向け、羽ばたきはじめることができるのが25歳であり、まさに人生のスタートラインに立てるかどうかの分岐点となります。

郁文館には、ここで学ぶすべての子どもたちを、そのスタートラインに立たせ、「人生の主人公として輝いている人材」を育てることを可能とする「夢教育」というシステムがあります。“子どもたちに夢を持たせ夢を追わせ夢を叶えさせる”ことを教育目的に掲げる本校の夢教育は、21世紀になり急速に変貌しつつある社会の変化に対応するために生まれたものです。郁文館の夢教育が日本の教育のモデルとなり、人類社会の発展によりよい影響を与えていけるような存在になれるよう、現状に満足することなく、常に変化・挑戦を追い求めていく所存です。



郁文館夢学園 理事長
郁文館中学校・高等学校 校長
渡邊 美樹



※渡邊理事長が120周年・新校舎竣工を機に石碑に記した郁文館への思いです。